

受付番号
1454
研究課題名
病理解剖検体を用いた老化あるいは各疾患における免疫状態の解析
研究期間
(後で承認日を記入)から 2025 年12月 31 日まで
研究の目的・方法
<p>熊本大学でこれまで行ってきた病理解剖症例は 10000 件以上を数え、さらにその疾患も代謝性疾患や神経変性疾患、悪性腫瘍など様々な症例が含まれています。更に近年、免疫組織化学技術の発展に伴い様々な分子の発現をパラフィン包埋組織を用いて検索できるようになりました。本研究では、様々な疾患あるいは高齢者における分子、特にマクロファージの活性化や炎症に関わる分子の発現を解析し、その分子がどの疾患に深く関与しているのかを検討します。ある特定の分子が各疾患あるいは老化とどのように関わるのかを実際のヒト組織を用いて検討でき、今後の創薬としての標的分子あるいは早期診断マーカーの開発に繋がると期待できます。この研究では、当大学で病理解剖が行われ保存済みのパラフィン包埋サンプルの一部を利用させていただきます。この標本は、すでに患者さんの病理診断に使用されたものです。この研究のために患者様に費用負担をお願いすることはありません。</p> <p>本研究は後ろ向き観察研究で、具体的にはさまざまな疾患のパラフィン包埋組織から薄切標本を作製し、免疫組織化学的手法を用いて炎症細胞や炎症に関わる分子の局在を解析します。</p>
研究の対象となる方
1950 年以降に熊本大学において、病理解剖を施行された症例全てを対象としますが、実際に研究に使用する症例はその一部です。
研究に利用する試料・情報
<p>当大学に保存してある病理標本、パラフィン包埋ブロック</p> <p>診療記録(カルテ)や画像検査データ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 治療前データ(年齢、性別、腫瘍占拠部位、腫瘍径、腫瘍マーカー、血液データ、併存症等) ・ 病理データ(組織型等) ・ 治療後の状態(再発の有無、再発した場合の臓器、生存確認)
研究機関の名称並びに研究機関の長及び研究責任者の氏名
<p>研究機関名称: 熊本大学大学院生命科学研究部</p> <p>研究機関の長: 安東 由喜雄</p> <p>研究責任者: 菰原 義弘 細胞病理学分野 准教授</p>
研究に関する資料の入手・閲覧について
ご要望があれば、患者様とご家族が読まれる場合に限り、他の患者様の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内において、この研究の計画書をご覧いただけます。下記担当者までご連絡ください。
個人情報の取り扱いについて
<ol style="list-style-type: none"> 1. 個人情報は研究のために特定した目的、項目に限り適正に取得、利用します。 2. 取得した情報を用いて解析した研究の結果は、論文や学会発表として公表されますが、公表される情報には個人を特定し得る情報は含まれませんのでご安心ください。

3. 取得した情報は万全な安全管理対策を講じ、適切に保護し慎重に取り扱います。
4. 個人が特定できる情報が熊本大学から外部に出ることはありません。
5. 本研究で取得し管理している情報に関して、開示、訂正、削除、あるいは第三者への開示、提供の停止を希望される方は、担当医師までご相談ください。
6. 一般的な質問や苦情がある方は、下記の対応窓口までご連絡ください。

利益相反について

本研究は、国から交付された研究費(運営費交付金、科学研究費など)によって行われる予定ですが、本研究に携わる全研究者によって費用を公正に使った研究が行われ、本研究の公正さに影響を及ぼすような利害関係はありません。本研究における利益相反に関する状況は、熊本大学大学院生命科学研究部等臨床研究利益相反審査委員会の審査を経て、熊本大学大学院生命科学研究部長へ報告しています。

お断りのお申し出について

この研究に、ご自分の病理標本やデータを使用してほしくないと思われる場合は、その旨下記の対応窓口までお申し出ください。それまでに収集されたデータを一切使わないようにすることができます。その場合でも、通常の診療などで不利益を受けることは全くありません。上記の調査期間中であれば、いつでもお断りいただけます。

お問合せ・ご相談への対応窓口

担当医師: 菰原義弘

熊本大学大学院生命科学研究部 細胞病理学分野

—連絡先—

〒860-8556 熊本県熊本市中央区本荘 1-1-1

電話 096-373-5540/096-373-5095